

函館山を知ろう

皆さん、こんにちは！5月18日（土）～19日（日）に行われた「函館山を知ろう」にご参加いただきありがとうございます。晴天に恵まれ、無事開催することができました。今回は市内小学校3年生～6年生45名の方が参加してくださいました。ガイド講師の木村マサ子先生、村本ゆり子先生、ボランティアスタッフ8名の方に協力していただきました。1日目は、今年度初の宿泊の事業なので、ふるる函館の過ごし方や登山についての注意事項を改めて説明あった上で、いざ登山へ



↑オリエンテーション、アイスブレイクの様子です。 ↑木村先生 ↑村本先生 ↑ボランティアスタッフ



ふるる函館の裏道（立待岬とつながる道路）を登り、七曲りコースを目指します。七曲りコースまでは、車が通る道なので、協力プレーで登り始めます。七曲りコースから細い山道に変わり本格的な登山です。



木村先生や村本先生の函館山についてのお話を聞きながら、曲り道の多い山道なので何回曲がれば頂上に着くか、道中はたくさんの植物や生き物に出会い、新しい発見が多くありました。

谷地頭町、函館市内の景色がはっきり見えて、景色を見ることにも恵まれました。

<裏面続く>





千畳敷広場に到着し、小休憩後に戦闘指令所跡を見学。日露戦争前後の時代の函館について学び、中を潜ったりもしてみました。あまり見る事のない跡地に参加者は興味津々でした。その後千畳敷広場に戻り、おやつタイムへ。



達成感にあふれた笑顔でおやつタイム。皆さん怪我なく無事に登りきれてよかったです！



下山もスムーズに降りることができ、無事ふるるに帰りました。疲れきったからだの中、1日目の夜と2日目の朝にかけ函館山のことについて更に詳しく木村先生から教わりながら、グループごとにまとめの時間を作りました。植物の中でも日本固有種についてや登山ルート、他には自分たちで植物や鳥の名前を作ってみました。(班ごとにまとめたものは2枚目に添付ございますのでご覧ください。)

「函館山を知ろう」を終えて、まず怪我や事件が無く無事に登山できたこと。参加者、先生、ボランティアスタッフの皆さんの協力あってこそです。ぜひ、いろんな知識を学んだのでまた函館山に登って体感してほしいです。またの参加をお待ちしております。

